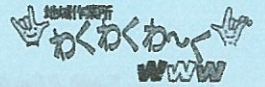


わくわくわーく5周年記念



第2回 わくわく祭



◀主催：わくわくわーく後援会 共催：地域作業所わくわくわーく▶

視覚と聴覚の障がいを併せ持つ盲ろう者が集う「地域作業所わくわくわーく」が設立されて5年。多くの方々に支えられ積み重ねてきた時間に感謝するとともに、さらに多くの皆さんに「地域作業所わくわくわーく」を知っていただきたい!と思っています。

◎日時 2012年2月25日(土) 13:30~15:30

◎開演 13:30 (開場13:00)

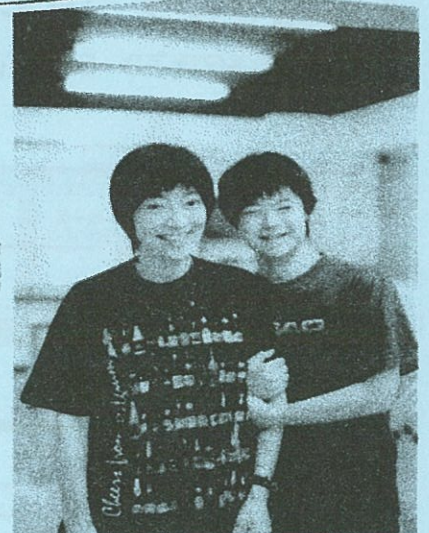
◎会場 磯子公会堂

手話通訳は手話ニュースでお馴染み!
田中清さんです(^◇^)

第1部 — 講演会「障がいでってスペシャルだ!」

講師 内海 智子氏

早稲田大学教育学部卒業。高校教師を経て、業界新聞社に勤務。
子育てをする傍ら、その後フリーライターとして活動。
2001年、ホットジェネレーション神奈川校の立ち上げに関わる。
また、2008年知的障がい児の芸能プロダクションの立ち上げに関わる。
著書『ぼくはダウン症の俳優になりたい』(雲母書房)



第2部 — 地域作業所わくわくわーくの仲間たち どんなことが起こるかな???

第3部 — ホットジェネレーションによる パフォーマンス

ハンディキャップを持つ子ども達と健常の子ども達が、日頃から一緒にレッスンを行っています。全ての子ども達を平等に受け入れ、経済的理由や障がいを持つ子ども達が定期的に芸術に親しむ機会を提供しています。

◎料金

チケット前売り▶1,500円 (当日1,800円)

前売り券をお買い上げの方、当日受付にて
先着300名様にファンケル製品を
プレゼント致します。お早めにお越しください。



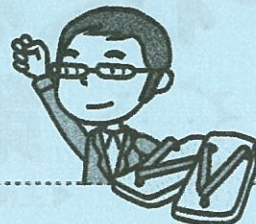
※収益はすべて地域作業所わくわくわーくの活動資金にあてられます。

お問
い合
わせ

わくわくわーく後援会(担当:岡田)

横浜市神奈川区反町2-16-1 トーアビル301 TEL/FAX:045-313-1134

地域作業所わくわくわーくを 応援してください!



★地域作業所わくわくわーくとは?★

2007年4月、横浜市神奈川区に開設。視覚と聴覚2つの障がいを併せ持つ「盲ろう障がい」の方々が集い、古布を再利用した草履、裂き布織から鞆・パスケース・名刺入れなどの布製品や、点字用紙を再利用したエコポットに封筒・一筆箋などの文房具用品を製作しています。

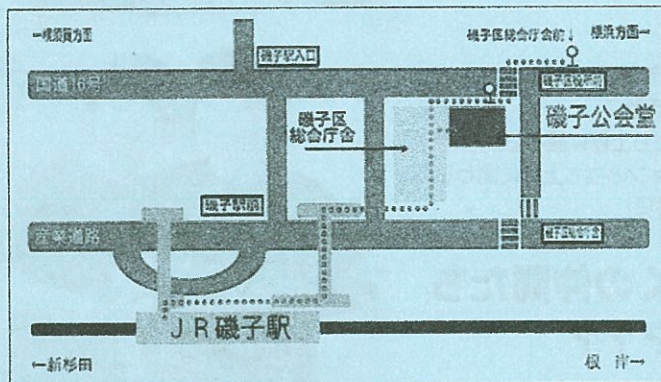
「盲ろう障がい」は外界の情報を知るための視覚と聴覚が制限されるため、情報障がい、コミュニケーション障がい、移動の制限などの困難を抱えています。

周囲の様子を的確に把握したり、他者との会話を成立させるためには、通訳者の存在が不可欠です。安全に屋外の目的地まで行くためには介助者の存在も欠かせません。

作業所開設と同時に「わくわくわーく後援会」も設立され、作業所の日々の活動を円滑に行うために資金面でのサポートを担っています。機関紙を発行し、後援会活動の情報提供、盲ろう障がいの啓発活動、さらにビーズ製品製作、バザー、フリーマーケットへの出店などの活動を行っています。

◎会場マップ 磯子公会堂

横浜市磯子区磯子3-5-1 (磯子区総合庁舎内)



(手話通訳、PC文字通訳がつかます。
盲ろう者の方は、通訳介助員の派遣を依頼してください。)

- 主催 わくわくわーく後援会
- 共催 地域作業所わくわくわーく
- 後援 社会福祉法人 神奈川聴覚障害者総合福祉協会
社会福祉法人 横浜市社会福祉協議会障害者支援センター
神奈川県聴覚障害者連盟
特定非営利活動法人 横浜市視覚障害者福祉協会
神奈川県盲ろう者ゆりの会
盲ろうの子とその家族の会 ふうわ
- 協賛 株式会社 ファンケル

いつもの
安心のために、
いつも
そばにいる。

化粧品による肌のトラブルをなくしたい。
そんな想いから無添加化粧品を生みだした
ファンケル。以来、サプリメントや発芽米、青汁
などさまざまな商品とサービスを、安心、安全、
やさしさの視点から提案しつづけています。

あなたを想うサイエンス。

FANCL

株式会社ファンケル 〒231-8528 横浜市中区山下町89-1 <http://www.fancl.co.jp/> ☎0120-34-2222

「がんばれ東北」

第2回 わくわく祭は震災の復興に向けた被災地の方々を応援します